

日時：令和3年3月25日(木) 19:00～

場所：別館2階演習室

書記：高橋

出席：門屋、今村、坂元、大野、長尾、仲田、吉良、高橋（敬称略）

1. 報告事項

1) 会報の進捗状況について

今年は3100部を印刷し、うち封入した会報2300部（寄付金のお祝い入り2100、なし200）と未封入800部を用意した。会員へは就職に関する卒後支援のお知らせ入り2100部を使い、本日出席の理事の協力により宛名ラベルの貼り作業が終了した。最終1977部で3月末～4月初旬に一斉発送予定である。

2) 会費の入金状況について、未入会者への入会案内について

昨年12月に、1年生の未入会者に対し（看護学科：大野、臨床検査学科：高橋）入会案内を配布した。16人の追加入会があったものの、例年に比し入会者が少ない状況である。

→新入生に対し、5月に大学から後援会入会案内などと共に木蓮会入会案内も発送してもらっているが、振り込み用紙が類似しており、同じ用紙と勘違いされることがある。そこで、後援会と区別するため木蓮会のクリアファイルに案内と振込用紙を入れて大学に同封郵送をお願いしていく。

→未入会の在校生に対し、入会を案内する機会を増やす。新入生に入会案内を発送する5月に加え、12月の年2回案内していくこととする。（誰が担当するかは未定）

3) 修了記念品について

3月上旬に納品があり、予定通り木蓮会から卒業生に記念品（看護学科：ナースウォッチ、臨床検査学科：電卓、助産専攻科：おっぴちゃん）が授与された。ただ、現在でも大学院生には記念品がない（大学院生への修了記念品として準備していたバインダーは、入会促進を目的に入会記念品として在校生へ試行された経緯がある）ため、新たに記念品（印鑑付きボールペンなど：学部生らの記念品と同額相当のもの）を検討していく。

4) 郵便後納手続きについて

従来の別納は、20万弱の現金を用意しなければならなかったため、（松山南）郵便局で後納（口座引き落とし）の手続きを申請し、無事承認（承認書とビズカードの発行あり）された。発送の際、後納郵便物差出票とビズカードを使用する。引き落とし額は、料金後納利用状況をインターネットで確認できるため、IDとパスワードを会計と書記で共有する。

5) 卒業生・在校生への総会資料配布と承認結果について

昨年は、新型コロナウイルスの影響で総会・懇親会が開催できなかった。そのため、卒業生会員には昨年12月に総会資料（年間活動・役員・予算に関する前年度報告、次年度案）を2026部発送し、在校生会員には2月にメールで発信し、議案の承認・否認について回答を求める形とした。結果、244の回答（卒業生会員146、在校生会員98）があり、数名の予算案の否認があった以外は、ほとんどが「承認」の回答であったことを理事で確認した。結果（回答人数に対し承認は過半数のため「可決」）については、木蓮会ホームページに掲載していくこととする。

6) その他

- ・会計より、現在の執行状況の報告があった。12月の総会資料発送があったため通信費が例年より増えているものの、総会・懇親会が開催されず、全体の収支としては例年より30万程度残金が多い結果となった。今後、残りの執行分を処理し会計監査に確認してもらう予定である。
- ・会報記事を投稿してくれた卒業生には、お礼として500円分の図書カードを送った。

2. 協議事項

1) 次回の総会・懇親会について

例年抱き合わせで行っている地域交流センター主催のホームカミングデイは、次年度6/19(土)にハイブリッドでの開催が決まっているが、木蓮会総会・懇親会はどのようにしていくか。

→当日、飲食ができる状態か現時点で不確定である。懇親会なしの場合、総会のみを目的で出席する会員は皆無と思われる。よって、次年度も木蓮会は郵送にて議案の承認を得る形をとることとなった。ただし、総会資料を印刷し発送するとなると印刷、郵送費用や手間もかさむため、ハガキにQRコードを添付し、回答だけでなく資料も配信としていく。郵送時期やハガキ印刷(料金後納、宛名など)方法については、今後検討していく。

2) 弔慰金の取り扱いについて

臨床検査学科北尾教授と伊藤助教が逝去された際、木蓮会での取り決めがなく対応に困った経緯から、大学職員の弔事取り扱い基準を参考に話し合った。

→木蓮会では、「1. 特別会員および理事を対象とし、本人が死亡した場合、会長から生花一基(15,000円相当)と弔電(5,000円相当)をお送りする。2. その他特に必要と認める場合、会長が別に定める。」と取り決めることとなった。

3) その他

・氏名、住所変更について

会員の氏名、住所変更は、以前は総会・懇親会の出欠ハガキに記載して返送してもらっていたが、現在は出欠ハガキの発送を廃止しており、変更を受けつける窓口が明確になっていない。(現在は、届出の意識が高い会員は、大学へ連絡し学内理事が受け付けている)

→氏名、住所変更の窓口をホームページとする。次年度以降、木蓮会会報に氏名、住所変更の窓口はホームページであることを明記する。

・パソコンについて

マウスが故障しており、PCのOSもWindows8でサポート切れが近いため、新しいものを購入していくこととなった。

次回理事会

5月

書記：坂元

場所：未定